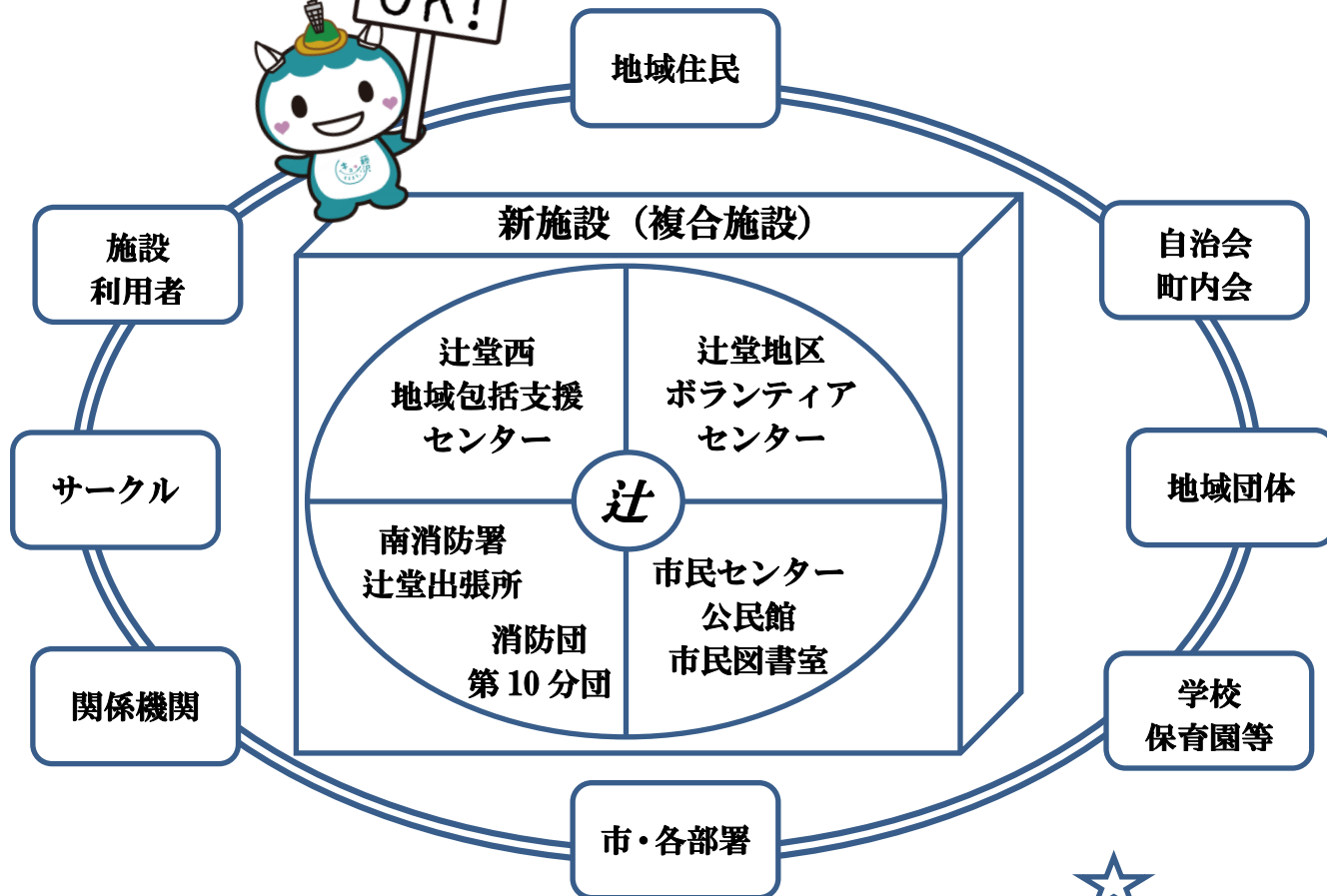


辻堂市民センター・公民館 消防出張所等 再整備について

(お知らせ No.3) 2018年2月5日

辻堂市民センター・公民館、消防出張所につきましては、県有地（辻堂西海岸2丁目、元神奈川県職員住宅辻堂西アパート）を取得し、その南側の市道及び高浜中学校テニスコート用地を一体的に活用した再整備を進めています。



実施（詳細）設計の検討に入ります

基本構想

基本設計

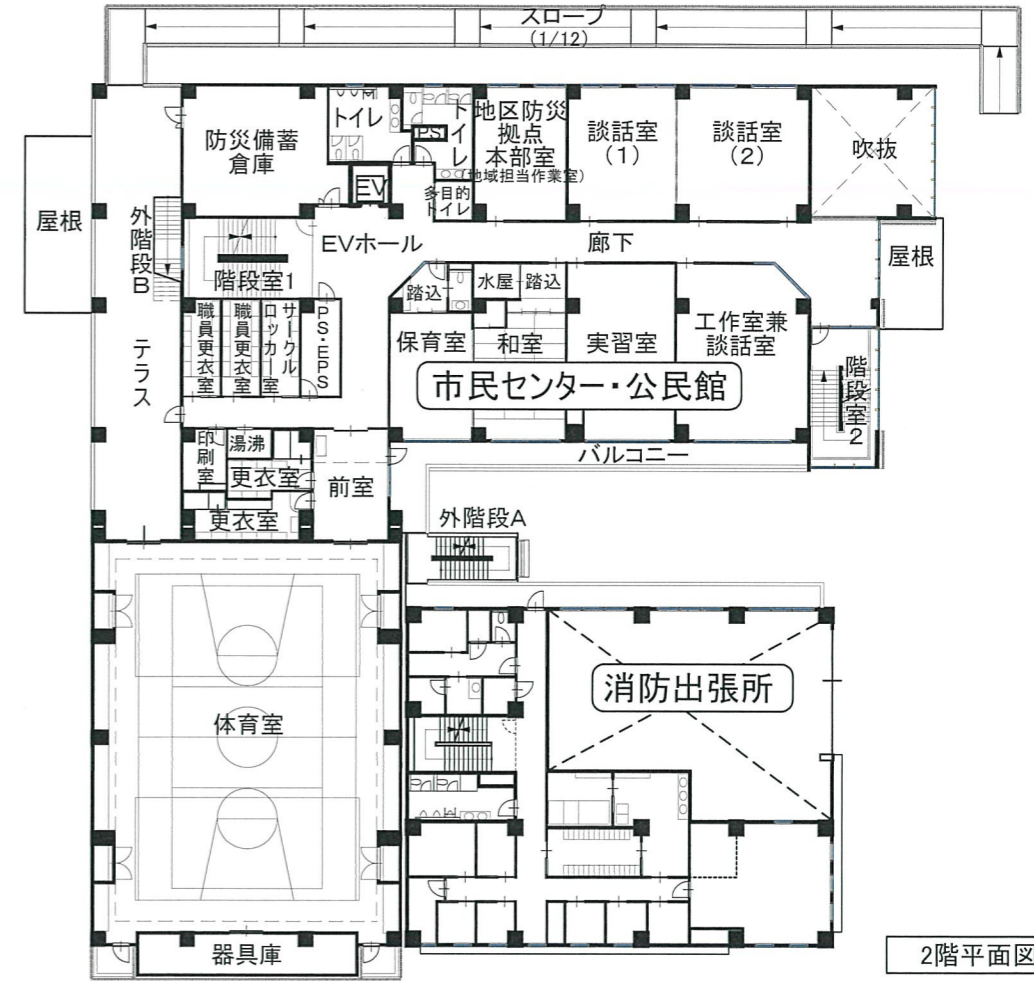
実施設計

建設工事

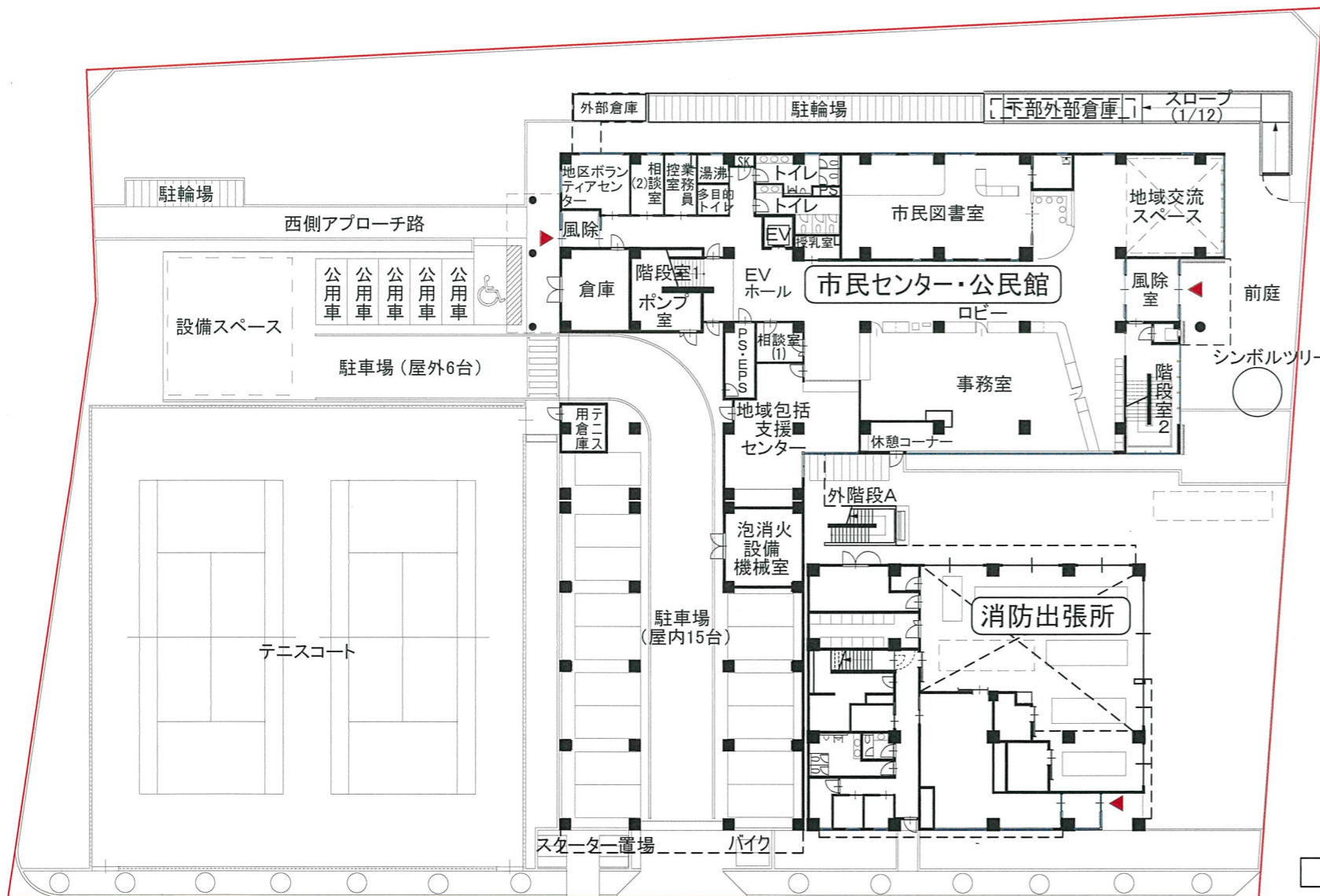
これまで、説明会や意見交換などでのご意見、並びに建設検討委員会での議論を踏まえ、辻堂市民センター・公民館・市民図書室のほか、辻堂地区内の公共施設を含めた複合化による再整備の検討を進めてまいりました。それぞれの施設がもつ機能の確認、諸室の配置、外観イメージの作成などの基本設計の検討が終了したため、次の実施（詳細）設計の検討に入ります。



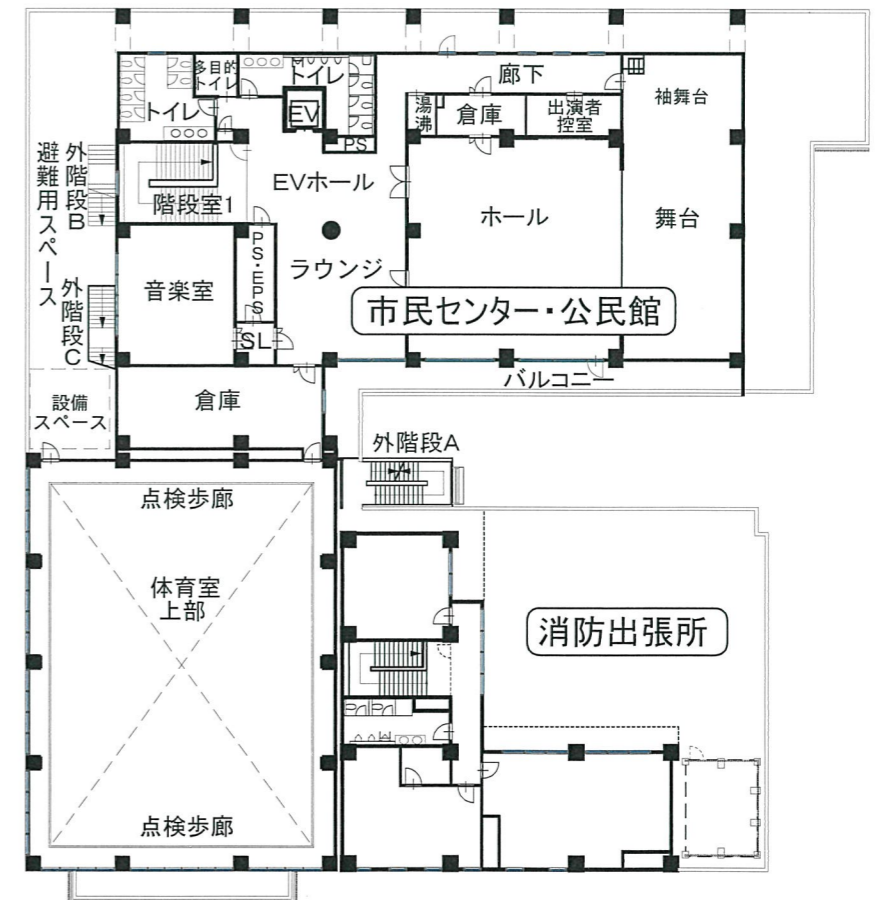
外観イメージパース(北東より見る) ※現段階のものであり、変更になる場合があります。



2階平面図



1階平面図



3階平面図

※現段階のものであり、変更になる場合があります。
※什器類はイメージです。

これまでの、特に大きな課題

◇テニスコートの砂ぼこりや活動音による近隣への影響と、活動に伴う安全性

- ・コートを「砂入り人工芝」とし、砂ぼこりの影響を抑えます。
- ・活動音の影響が少なくなるよう、建物配置を考慮しました。
- ・活動上の安全性を考慮し、基準に準拠した並列の2面配置としました。

◇消防出張所から緊急車両が出動する時のサイレン音による近隣への影響

- ・安全管理上支障がない場合は、法で定められた下限まで音量を下げます。
- ・出動頻度の高い救急車には、徐々に音が大きくなる機能を付加します。
- ・隣接する北側の住宅への影響を軽減するため、消防出張所との間に、市民センター・公民館棟を配置しました。

※出動回数は、現時点で、1日（24時間）平均4～5回です。

◇日影の北側の住宅への影響（現在と比較して）

- ・施設の機能を確保するとともに、法的には問題がないものの影響をできる限り最小に抑えるため、当初の計画から、建物の高さ、屋根や外壁の形状、また建物の位置を変更しました。

今後の予定

検討に入る実施（詳細）設計は、基本設計で決定した事項の詳細な仕様を固める過程です。ソフト的な運用面を含めて、より具体的な内容を検討します。

元県職員住宅解体工事は、2018年（平成30年）3月から約6ヶ月間の工期となる予定で、新施設の建設工事は、2019年（平成31年）7月頃からは2年間を見込み、2021年（平成33年）7月頃のグランドオープンを目指します。

※進行状況により、変更になる場合があります。

27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
基本構想	基本設計	実施設計		建設工事・テニスコート整備		
	元県職員住宅解体工事					

＜お問い合わせ＞

辻堂市民センター

電話 0466-34-8661 FAX 0466-34-4187

（土・日・休日を除く 8:30～17:00 ※12:00～13:00を除く）

ホームページでも、ご案内しています！

